

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

| 部会名 | 防災減災部会 | 会議名 | 第4回会議 | | |
|---|-----------|-----|---------|-----|----|
| 日付 | 令和4年8月19日 | 場所 | 鶴嶺東コミセン | 記入者 | 坪井 |
| <主な内容> | | | | | |
| 1. 鶴嶺東地区合同防災訓練について | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日時等、合同訓練日、時間帯の決定事項が確認される。 ・合同訓練の目的等が確認され周知される。 ・防災訓練の内容が時系列で発表され確認を得る。 ・検討事項のタイムスケジュールが提案される。 9時～12時 各拠点9時より安否確認開始され最後配備職員との顔合わせ及び紹介、反省、そして講評を得て閉会となる。 (講評に於いて各拠点、共通となる様、流れの展開は部会が作成し加えて、各拠点監事リーダーが寸評等アレンジを盛り込む) ・各自治会よりの報告項目において意見や質問が出される。 貸与されてるトランシーバー状況説明 ⇒ 9月の部会に持参。 当日、参加者名簿の統一フォームは無くそれぞれの形で自治会名、代表者名及び参加者名、電話番号等を提出。 防災機材は配備職員より受けられるか。 当日、中止の場合も含め拠点が使えない時など、市から連絡がありますか？ 市はデーターとして何を求めているか？ ⇒ 参加人数、安否状況、家屋状況。 倉庫の中の備品について何があるか確認したい。 コロナ禍に関し、消毒液はどの部署が準備するのか。 ・各自治会の拠点校の割り振り確認。 各拠点校の本部は体育館とする中で各自治会ブースを設置。 各拠点校の監事進行役を決定。 各自治会、参加人数を報告する。 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・拠点校へのペット同行の可否は、今回は否とする。 ・市から補助金が157,000円出るので使い道の検討を始めたい。 | | | | | |
| 2. 各自治会感震ブレーカー進捗推進について説明。 | | | | | |
| 3. AEDの講習会について、今後の実施予定について説明。 | | | | | |
| <次回の予定・内容> | | | | | |
| 令和4年9月16日(金) 防災減災部会 (全部会後) | | | | | |
| 出席者： 吉原弘子 (TBS防災リーダー)、森谷会長 (円蔵自治代表) | | | | | |
| 高橋 秀男(円蔵防災リーダー)、内藤 一夫(下町屋自治会長) | | | | | |
| 吉野浩二 (矢畑自治会代表)、高橋夏木 (矢畑防災リーダー) | | | | | |
| 西村広一 (西久保自治会代表)、川口 明 (西久保防災リーダー) | | | | | |
| 粕谷 勉 (浜之郷自治会長)、長谷川 健市 (浜之郷防災リーダー) | | | | | |
| 杉村一憲 (TBS自治会長)、菅野 尚代 (TBS防災リーダー) | | | | | |
| 飯田 久美子 (サニータウン自治会代表)、植松 進 (サニータウン防災リーダー) | | | | | |
| 小室喜久雄 (民生委員 矢畑)、尾坂 清 (鶴嶺東コミセンセンター長) | | | | | |
| 坪井一樹 (アイランズ自治会副代表)、池亀 (市民自治推進課地区担当) | | | | | |
| 出席者計： 18名 (敬称略) 順不同 | | | | | |

👉 以下に報告願います
森谷会長 〒253-0084円蔵1350